

日本航空株式会社 株主さま・投資家の皆さま向けウェビナー説明会

# サステナブルチャーターフライトとJALグループのESGの取り組み



1. ご挨拶
2. サステナブルチャーターフライトについて
3. 質疑応答
4. 最後に



常務執行役員

**青木 紀将**

総務本部長

サステナビリティ推進委員会委員長



# 2022年度第3四半期決算

## 2022年度第3四半期決算

EBIT

347億円

純損益

163億円

旅客

国内外旅行需要の回復

貨物

好調な需要・単価を維持

## 2022年度通期連結業績予想

EBIT

500億円

純損益

250億円

配当予想

1株あたり

**20.0円**

# 株主さまとのコミュニケーション強化

## 情報発信

- 無料メールマガジン「IRメール」配信
- 専用Webサイトの開設

## 双方向

- 株主総会での事前質問受付
- 専用Webサイトでのアンケート

## 商品 サービス ご体験

- 優待割引・限定割引キャンペーン
- 工場見学会

# サステナブルチャーターフライト

みんなで行こう、サステナブルな未来へ。

# JAL 2030



JAL A350 サステナブルチャーターフライトで行く沖縄

from HANEDA

to FUTURE

2022.11.18 Fri TAKE OFF!

機材・燃料

CO<sub>2</sub> 排出量  
実質ゼロ



旅客サービス

使い捨てプラスチック<sup>\*</sup>  
廃棄ゼロ



<sup>\*</sup> 新規石油由来

お客さま

全てのお客さまにストレスフリー<sup>+</sup>  
お客さまと共にサステナビリティを実現  
(ボランタリーオフセット等)



社員

多様な  
人財の活躍





JAPAN AIRLINES



みんなで行こう、サステナブルな未来へ。

# JAL 2030

JAL A350 サステナブルチャーターフライトで行く沖縄

from HANEDA to FUTURE

2022.11.18 FRI TAKE OFF!



首里城公園 (守礼門)





JAPAN AIRLINES

# サステナブルチャーターフライトとJALグループのESGの取り組み



ESG推進部企画グループ

**森 瑞紀**

# サステナブルチャーターフライトとJALグループのESGの取り組み

## はじめに

サステナブルチャーターフライトの実施背景と概要

## サステナブルチャーターフライトの内容

- ✓ CO<sub>2</sub>削減のための取り組み : エアバスA350型機機長 杉本、総合調達部 野村・阪本、ESG推進部 平野
- ✓ 限られた資源の有効利用 : 商品・サービス開発部 乾
- ✓ サステナブルな機内食
- ✓ アクセシビリティの向上、D&I推進 : 客室乗務員 山本
- ✓ 地域活性化
- ✓ サステナブルチャーターフライトに参加したお客さまの声

## さいごに

# サステナブルチャーターフライトの実施背景

## サステナブルチャーターフライトを行う目的

### 航空運送の特性

- + 人流・物流の創出
- 環境負荷が大きい

### 社会環境の変化

サステナビリティの重要性高まり  
環境負荷への危機感

### 顕在化するリスク

移動の価値そのものが阻害されるリスク  
"Flight Shame"

### 対応方針

- ✓ 2030年のサステナブルなフライトを目指す
- ✓ モデルフライトを実施することで、課題を洗い出し、今後につなげる

空の旅に誇らしい価値を! 『サステナブルなフライト』に挑戦

2022年11月  
(COP27開催期間)

モデルフライト

羽田—沖縄

国内線/A350

運航予定 ※ 時期・機材・区間などについては予定

#### 機材・燃料

最新鋭の省燃費機材に  
SAF・オフセットも活用し、

CO<sub>2</sub> 排出量  
実質ゼロ



#### 旅客サービス

機内食の事前予約や各種提供アイテムの  
素材変更・リサイクル等で、

使い捨てプラスチック\*  
廃棄ゼロ



#### お客さま

多言語対応や  
スペシャルアシスタンス等で、

全てのお客さまにストレスフリー  
+  
お客さまと共にサステナビリティを実現  
(ボランティアオフセット等)



#### 社員

企画・運航に携わる社員を  
グローバルに公募し、

多様な  
人財の活躍



# サステナブルチャーターフライトの概要

## 本邦初！CO2排出量実質ゼロフライト



## 限られた資源の有効利用



## サステナブルな未来の機内食



## アクセシビリティの向上、D&Iの推進



## 地域活性化



首里城ぐるっとツアー



やんばるの森  
ネイチャーガイドツアー



宮古島のサトウキビの  
搾りかすから製造

# CO<sub>2</sub>削減のための取り組み

省燃費機材・運航の工夫・定時出発について



A350運航乗員部 部長  
エアバスA350型機 機長

**杉本 恒**

## 省燃費機材の使用

従来機と比較してCO<sub>2</sub>排出量を15%~25%削減することができるエアバスA350-900で運航。



# CO<sub>2</sub>削減のための取り組み

## 運航の工夫 (JAL Green Operations) や運航時間の5分延伸

パイロットによる操縦の工夫を通じて  
CO<sub>2</sub>の排出量を大幅に削減。



(例) 地上移動時の片側エンジン停止  
※1日500便が2分間実施した場合



X 250台 満タンガソリン分

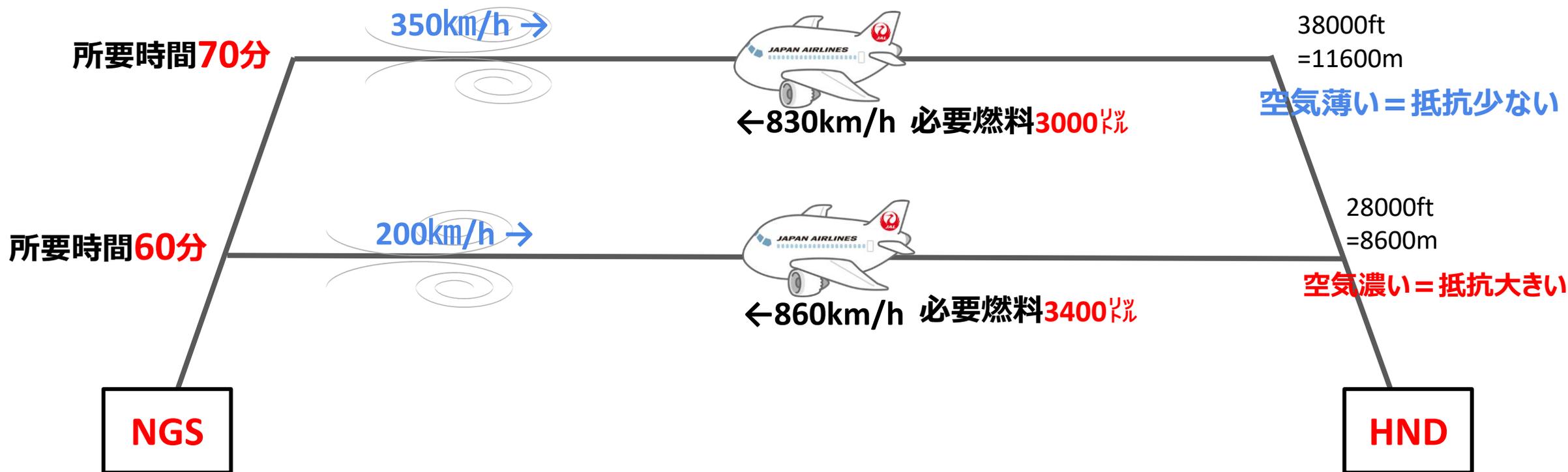


X 4,500世帯の1日の排出分

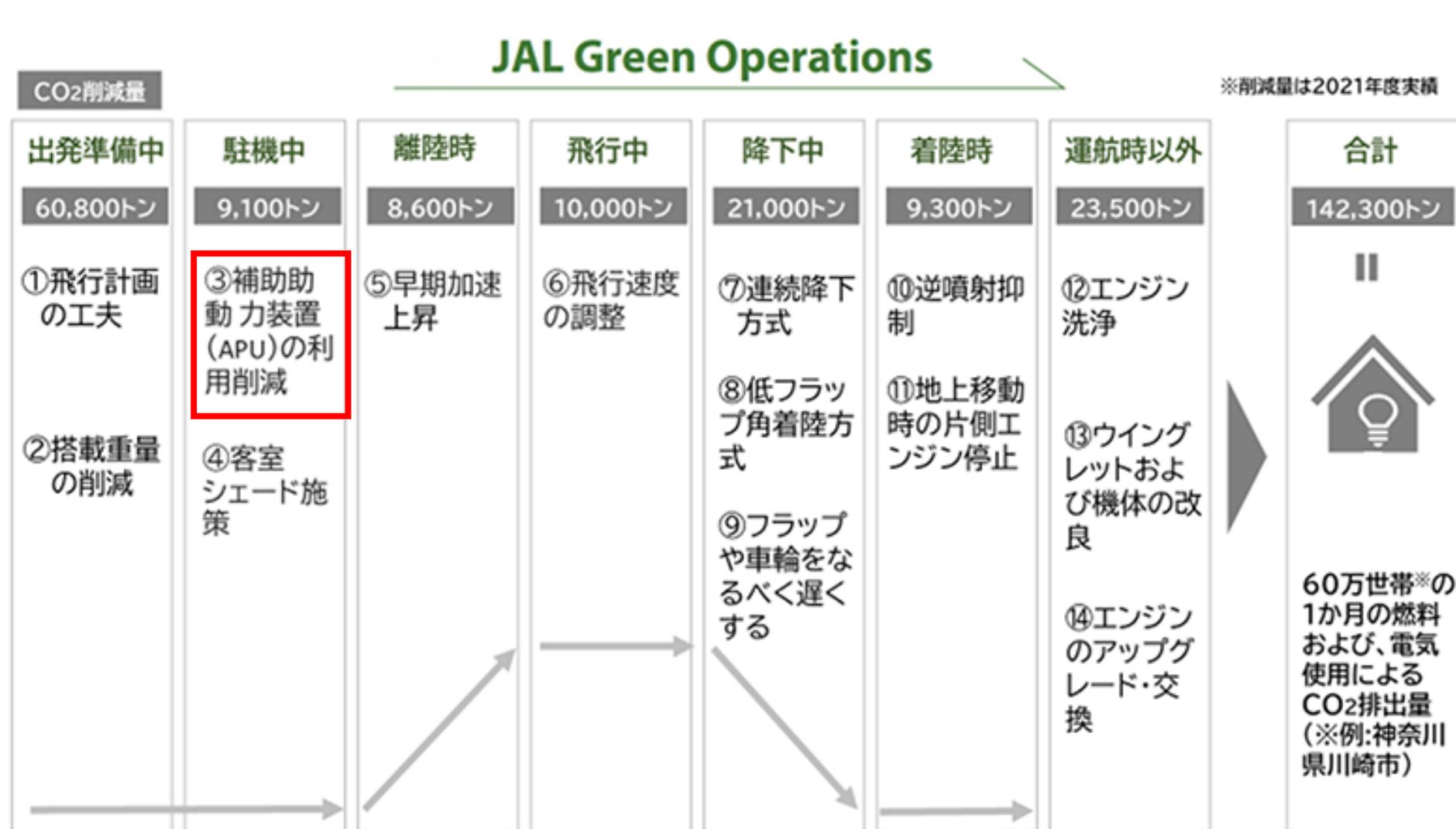
# 航空機の燃費 VS 飛行高度

(注) 737型機の場合。なお、状況によって変化します。

一般的に高高度を飛行するほうが抵抗が少なく、燃費が良くなる。  
しかし、ジェット気流は高高度ほど強く吹くため、低高度のほうが飛行時間が短い。高高度は時間を要する。  
**遅れを取り返すために、低高度の選択？ 環境に配慮して高高度を選択？**



# CO<sub>2</sub>削減のための取り組み





JAPAN AIRLINES

# CO<sub>2</sub>削減のための取り組み

SAFの搭載・地上車輦



総合調達部燃料グループ

**阪本 山波      野村 美奈**

## SAF（持続可能な代替航空燃料）の搭載

東京/羽田～沖縄/那覇間で必要な燃料のうち、SAFを約40%搭載。  
動物油脂を原料とし、従来の航空燃料と比べて、90%近い排出量削減効果。



## 地上車輻

トイングトラクターなどの空港車輻に、EV車やバイオディーゼル燃料を搭載した車輻を導入。



# CO<sub>2</sub>削減のための取り組み

JALカーボンオフセット、機体重量の削減、そのほかの取り組み



ESG推進部企画グループ

**平野 佳**

# CO<sub>2</sub>削減のための取り組み

ご搭乗いただいたお客さまにもご協力いただき、CO<sub>2</sub>を削減

## JALカーボンオフセット

ご搭乗いただく航空機が排出するCO<sub>2</sub>をほかの場所で吸収したり、削減したりすることで埋め合わせできる選択肢。



👉 JALカーボンオフセットについて詳細はこちらから

例：東京-大阪片道 182円（2023年2月現在）

## 機体重量の削減

- ・機内販売の事前予約
- ・手荷物の軽量化



※東京-ニューヨーク線の場合

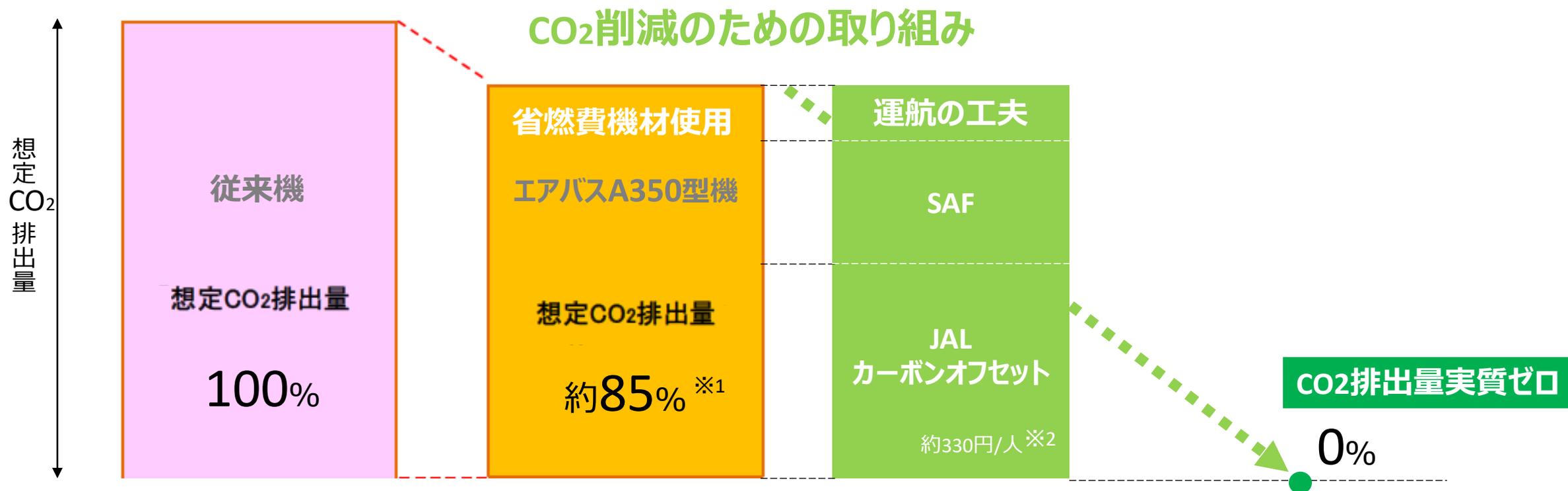
## その他の取り組み

- ・空港アクセス時の公共交通機関の利用

# CO<sub>2</sub>削減のための取り組み

本邦初の「CO<sub>2</sub>排出量実質ゼロ」を実現

羽田 ⇒ 沖縄（片道）の場合



※1 風向きや飛行高度などにより変動  
※2 利用クラスや為替などにより変動



JAPAN AIRLINES

# 限られた資源の有効利用・サステナブルな機内食



商品・サービス開発部  
客室・ラウンジサービスオペレーション室  
機用品管理グループ

**乾 貴裕**

## 新石油由来プラスチック利用量の削減

機内販売品のショッピングバック、ヘッドホンの包装材に100%植物由来の生分解性素材を使用



# 限られた資源の有効利用

## コップ・蓋・マドラーの紙化とリサイクル

2022年12月より羽田空港国内線発着便の一部において、リサイクルを正式に導入。

※今後順次拡大予定



# 限られた資源の有効利用

## 記念品

- ・整備士考案バゲージタグ

シートカバー廃材とかりゆし端材を活用したアップサイクル品

- ・島のタンブラー By 森のタンブラー

沖縄産のさとうきびの搾りかすが原料に含まれているタンブラー



# サステナブルな機内食やドリンク

## 機内食



〈ファーストクラス〉  
**未来の食材50のリストからの一皿**  
 孤野扶実子シェフ監修  
**水の消費量やからだに配慮されたメニュー**



〈クラス・普通席〉  
**大豆ミートバーガー**  
 環境負荷が低く、植物性原材料の  
**大豆ミート**を使用したハンバーガー  
 スーパーフードの王様と呼ばれる「**スピルリナ**」を  
 使用したバンズとエコマヨ



応募時に「お食事不要」をご選択されたお客さまに、  
 サステナブルマイル39マイルを付与

# サステナブルな機内食やドリンク

## | ドリンク



〈ファーストクラス〉  
障がい者支援施設を母体としたワイナリー  
「ココ・ファーム」のスパークリングワイン



〈ファーストクラス・クラスJ〉  
ノンアルコールスパークリングワイン  
「日本有機JAS」などの認証を取得



JA相馬村100%無添加ストレートりんごジュース  
運航乗務員が収穫をお手伝い  
傷や形の関係で選果された  
「飛馬りんごを加工」



JAPAN AIRLINES

# アクセシビリティの向上、D&I推進



日本航空株式会社  
客室乗務員

**山本 麻鈴**

# アクセシビリティの向上、D&I推進

## 空港アナウンスの手話通訳



## 多様なバックグラウンドをもつ 客室乗務員がおもてなし



## 障がいのある社員の活躍領域の拡大

- ・機内アナウンスの手話表現
- ・お客さまとの手話でのコミュニケーション
- ・キャビンサポートスタッフ



## 世界自然遺産沖縄基金への寄付

お一人さまの購入につき、ツアー代金の一部を沖縄県の自然環境保全に活用。

## 宿泊先ホテル

アメニティなどにおいてサステナブルな取り組みを実施している宿泊先ホテルをご用意。

## 現地オプションプラン

沖縄の人々・想い・地域文化に触れ、未来につながる沖縄を楽しく学び、体験できるオプションプランをご用意。  
ご参加いただいた方にはサステナブルマイルとして39マイルを付与。



やんばるエリアの自然と沖縄の文化を満喫！  
民具づくり体験 + やんばるの森ネイチャーガイドツアー



首里城60分ぐるっとツアー

# サステナブルチャーターフライトの概要

## 本邦初！CO2排出量実質ゼロフライト



## 限られた資源の有効利用



## サステナブルな未来の機内食



## アクセシビリティの向上、D&Iの推進



## 地域活性化



首里城ぐるっとツアー



やんばるの森  
ネイチャーガイドツアー



宮古島のサトウキビの  
搾りかすから製造

# サステナブルチャーターフライトに参加したお客さまの声



自分の手荷物の重さを  
減らすということは  
今回初めて意識をしたが  
今後もやろうと思う

大豆ミートは食わず嫌いだったが  
とても美味しかった



これからの旅のありかたや  
地域活性化を含めた取り組みを  
考えるきっかけになった



**JALグループは、  
すべてのフライトをサステナブルなものとし、  
空の旅を誇らしい価値に変えていくための取り組みを、  
より一層、加速してまいります。**



ESG推進部 部長

小川 宣子



JAPAN AIRLINES



みんなで行こう、サステナブルな未来へ。

# JAL 2030

JAL A350 サステナブルチャーターフライトで行く沖縄

from HANEDA to FUTURE

2022.11.18 FRI TAKE OFF!





# ご参加ありがとうございました。

←アンケートにご協力をお願いいたします。

(画面のQRコードを読み込み、ご回答ください)

